

ふなばし健やかプラン 21（第2次） 最終評価概要

船橋市健康福祉局健康部健康政策課

令和6年7月11日

ふなばし健やかプラン21（第2次）について

基本理念 (目指す姿)

誰もが、健やかに、自分らしく
生きがいをもって生活できるまち

大目標

健康寿命の延伸

少子高齢化が進む中で、自立して生活できる
(健康に生活できる)期間を延ばすことが大切。

主観的健康感の向上

自分自身は健康だと感じているか。

生活満足度の向上

自分らしく生きがいをもって生活
できているかどうか。

中目標

病気の予防

特にNCD(非感染性疾患)の
発症予防・重症化予防

健康を支える基盤 こころの健康・地域力の増進

地域や家族の
つながり・支えあいの醸成

分野別(小目標)

生活習慣の改善



栄養・食生活



身体活動・運動



休養



喫煙・飲酒



歯・口腔

- 平成27年3月に、健康増進法第8条に基づく「市町村健康増進計画」、食育基本法第18条に基づく「市町村食育推進計画」と「母子保健計画」を包含した計画として、「ふなばし健やかプラン21(第2次)」を策定した。
- 令和元年度に中間評価を実施し、令和2年3月に、「ふなばし健やかプラン21(第2次)後期分野別計画」を策定した。その際に、母子保健計画は単独計画となったため、後期分野別計画より、母子保健計画を包含しない計画となった。

最終評価

- ふなばし健やかプラン21(第2次)後期分野別計画では、大目標、中目標、小目標をあわせて、**全76項目(再掲除く)**の目標項目を設定している。
- 各目標項目について、データ分析等を踏まえ、以下の5段階で評価を実施した。なお、大目標(1)「健康寿命の延伸」については、有意差検定を実施し、統計学的処理に基づき精査し、総合的に評価した。

A	目標値に達した
B	目標値に達していないが改善傾向にある
C	変わらない(増減率±5%未満)
D	悪化している
E	評価困難

※増減率について

ベースライン値から、最終評価時の実績値までの相対的变化率

増減率 = (最終評価時の実績値 - ベースライン値) / ベースライン値 × 100

- 加えて、ふなばし健やかプラン21(第2次)後期分野別計画を推進する主な市の施策事業について、評価を実施した。

最終評価における目標達成状況の概要

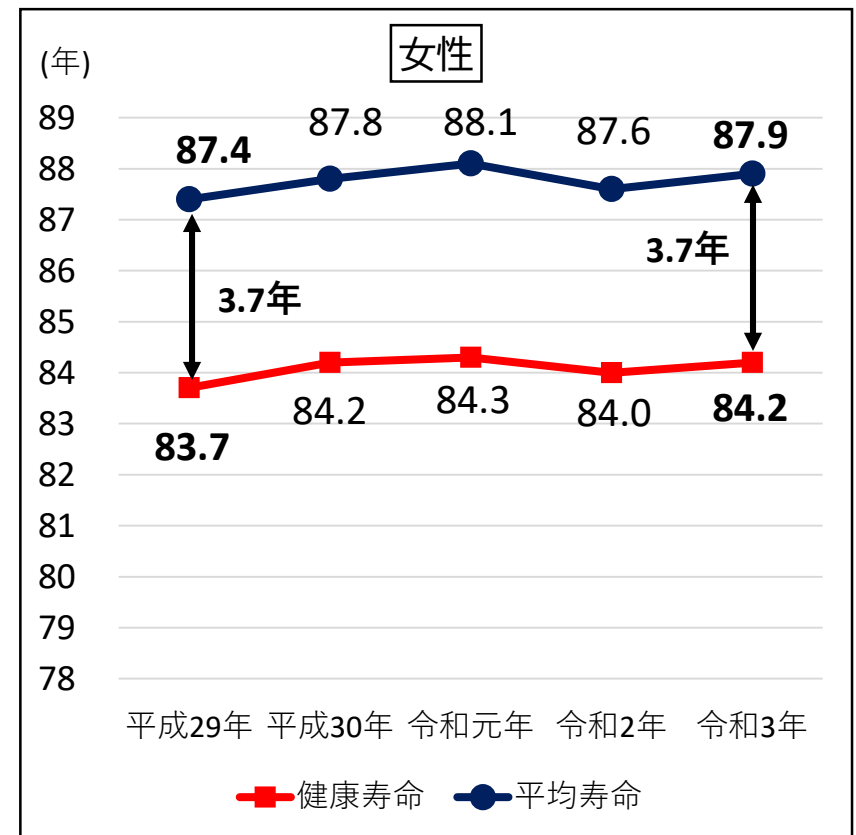
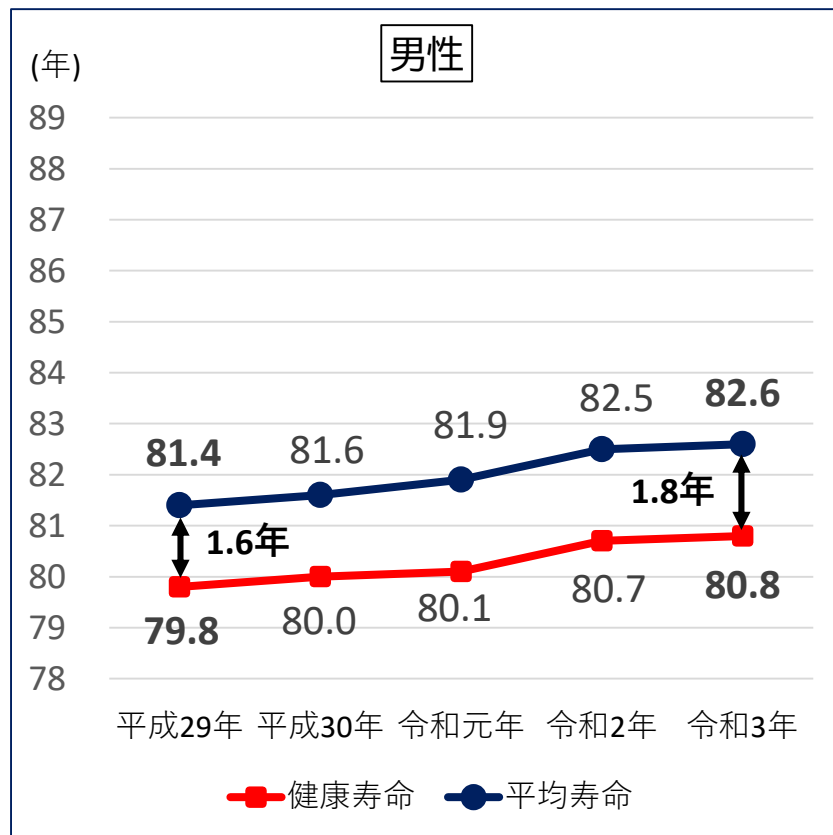
- 目標項目のうち、Aの「目標値に達した」とBの「目標値に達していないが、改善傾向にある」を合わせ、35項目(46.1%)で改善がみられた。

目標項目の評価状況

策定時のベースライン値と最終評価時の実績値を比較	項目数（再掲除く）
A 目標値に達した	17 (22.4%)
B 目標値に達していないが、改善傾向にある	18 (23.7%)
C 変わらない	21 (27.6%)
D 悪化している	20 (26.3%)
E 評価困難	0 (0.0%)
合計	76 (100.0%)

健康寿命の延伸

- 健康寿命、平均寿命は延伸しつつある。
- 目標の「平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加」については、健康寿命、平均寿命は男女共に延伸したが、統計的に有意差はみられなかったため、目標達成状況は「C 変わらない」と評価した。



本市の健康寿命の指標は、介護保険データを用いた「日常生活動作が自立している期間の平均」を採用。
健康寿命・平均寿命は、国保データベース(KDB)システムにおいて算出されたデータを使用。

大目標、中目標、分野別小目標ごとの評価状況

目標区分		A		B		C		D		E		合計 (再掲含む)	
		目標値に達した		目標値に達して いないが、改善 傾向にある		変わらない		悪化している		評価困難			
		数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)
1. 大目標	(1) 健康寿命の延伸	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%
	(2) 主観的健康感の向上	1	50.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%
	(3) 生活満足度の向上	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	2	100.0%
	全体	1	16.7%	1	16.7%	3	50.0%	1	16.7%	0	0.0%	6	100.0%
2. 中目標	(1) 病気の予防	4	14.8%	5	18.5%	7	25.9%	11	40.7%	0	0.0%	27	100.0%
	①がん	1	11.1%	1	11.1%	1	11.1%	6	66.7%	0	0.0%	9	100.0%
	②循環器疾患	3	27.3%	2	18.2%	4	36.4%	2	18.2%	0	0.0%	11	100.0%
	③糖尿病	0	0.0%	1	16.7%	2	33.3%	3	50.0%	0	0.0%	6	100.0%
	④COPD	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
	(2) 健康を支える基盤 こころの健康・地域力の増進	0	0.0%	2	28.6%	2	28.6%	3	42.9%	0	0.0%	7	100.0%
	全体	4	11.8%	7	20.6%	9	26.5%	14	41.2%	0	0.0%	34	100.0%
3. 分野別小目標	(1) 栄養・食生活	6	40.0%	2	13.3%	3	20.0%	4	26.7%	0	0.0%	15	100.0%
	(2) 身体活動・運動	1	14.3%	1	14.3%	2	28.6%	3	42.9%	0	0.0%	7	100.0%
	(3) 休養	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%
	(4) 喫煙・飲酒	1	12.5%	6	75.0%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	8	100.0%
	(5) 歯・口腔	4	57.1%	2	28.6%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	7	100.0%
	全体	12	30.8%	11	28.2%	9	23.1%	7	17.9%	0	0.0%	39	100.0%
総計		17	21.5%	19	24.1%	21	26.6%	22	27.8%	0	0.0%	79	100.0%

目標値に達した項目

目標値に達した項目(A)

自分は健康だと思う人の割合の増加(18歳以上)

75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少(10万人当たり)

脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少(10万人当たり)(女性)

虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少(10万人当たり)(男性)

虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少(10万人当たり)(女性)

主食・主菜・副菜を組み合わせ食べている人の割合の増加

塩分をとりすぎないようにする(減塩する)人の割合の増加

共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)【朝食】(小学生)

共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)【朝食】(中学生)

低栄養傾向(BMI20以下)にある高齢者の割合の増加抑制(65～74歳)

低栄養傾向(BMI20以下)にある高齢者の割合の増加抑制(75歳以上)

運動習慣者(1日30分以上の運動を週2回以上)の割合の増加(40～64歳男性)

たばこを吸う人の割合の減少(喫煙をやめたい人がやめる)

60歳代における咀嚼良好者の割合の増加

むし歯がない子どもの割合の増加(3歳児)

12歳児の一人平均う歯数の減少

過去1年間に歯科検診を受診した人の割合の増加

悪化している項目

悪化している項目（D）

幸せだと思う中高生の割合の増加

胃がん検診受診率(50～69歳)の向上(男性)

胃がん検診受診率(50～69歳)の向上(女性)

大腸がん検診受診率(40～69歳)の向上(男性)

大腸がん検診受診率(40～69歳)の向上(女性)

肺がん検診受診率(40～69歳)の向上(男性)

肺がん検診受診率(40～69歳)の向上(女性)

メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少

船橋市国民健康保険特定健康診査受診率の向上

船橋市国民健康保険年間新規透析導入患者数の減少

自殺死亡率(人口10万人当たり)の減少

地域の団体やサークルに参加している高齢者の割合の増加

自分から周囲に必ずあいさつをする人の割合の増加

共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)【夕食】(小学生)

共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)【夕食】(中学生)

朝・昼・夕の3食を必ず食べるように気をつけている子どもの割合の増加(小学生)

肥満傾向(中等度・高度肥満)にある小学生(5年生)の割合の減少(男女合計値)

運動習慣者(1日30分以上の運動を週2回以上)の割合の増加(65～74歳男性)

腰痛または手足の関節の痛みのある高齢者の割合の減少(1,000人当たり)(男性)

腰痛または手足の関節の痛みのある高齢者の割合の減少(1,000人当たり)(女性)

最終評価における主な市の施策事業の状況

- 全55事業のうち、19事業(34.5%)で事業が充実した。
- 目標区分ごとでみると、中目標「(1)病気の予防」、「(2)健康を支える基盤 こころの健康・地域力の増進」、分野別小目標「(1)栄養・食生活」、「(3)休養」、「(4)喫煙・飲酒」では、事業が「縮小した」、「変わらない」という評価の事業が半数を超えている。

		1 充実した		2 縮小した		3 変わらない		合計	
		事業数	(%)	事業数	(%)	事業数	(%)	事業数	(%)
全体		19	34.5%	17	30.9%	19	34.5%	55	100.0%
中目標	(1)病気の予防	4	44.4%	2	22.2%	3	33.3%	9	100.0%
	(2)健康を支える基盤 こころの健康・地域力の増進	2	16.7%	3	25.0%	7	58.3%	12	100.0%
分野別 小目標	(1)栄養・食生活	3	42.9%	1	14.3%	3	42.9%	7	100.0%
	(2)身体活動・運動	4	50.0%	1	12.5%	3	37.5%	8	100.0%
	(3)休養	1	33.3%	2	66.7%	0	0.0%	3	100.0%
	(4)喫煙・飲酒	1	12.5%	4	50.0%	3	37.5%	8	100.0%
	(5)歯・口腔	4	50.0%	4	50.0%	0	0.0%	8	100.0%

※計画期間中、新型コロナウイルス感染症の流行があり、44事業で事業内容に影響が生じ、事業の中止や事業内容を変更して実施した。

評価のまとめ・次期プランに向けた課題

- 市民、関係団体、市との協働によるこれまでの健康づくりの取組を通じ、がん等の生活習慣病の死亡率が減少するなど、健康寿命延伸へ向け、健康づくりを着実に推進することができた。

ライフステージ	最終評価より懸念される健康課題
乳幼児期～青年期	・学童期の肥満の増加 ・中高生の生活満足度(幸福感)の低下
成人期	・がん検診・特定健康診査受診率の低下 ・メタボリックシンドローム該当者及び予備群の増加
高齢期	・高齢者の社会活動の低下 ・ロコモティブシンドロームの増加



- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による生活習慣の変化、社会活動の変化等を踏まえた健康づくりの方策
- 社会環境整備、ICTの活用等を通じ、健康に関心が薄い者を含めた健康づくり施策を推進する方策
- 年齢や性差等も加味した健康づくりの方策